

# 未来のことを考えて木を大切に使おう！

## 日本は大森持ち！

### 〜森林について〜

国の面積に占める森林面積の割合は67%(約七割)です。森林があると動物のすみかがあったり、CO<sub>2</sub>を吸ってくれます。微生物が栄養のある土を作ってくれます。また、ミネラルの入った水もできます。そのため魚がいっぱい取れるのです。森林はそんな日本に欠かせないものなのです。



## 木の魅力

私たちが使っている木材は30〜40種類あります。木は雨風にも強く長いこと使えます。木は大きすぎる節があるとすぐに折れてしまいます。しかし、木と木の間に入れたり工夫をしているそうです。木は切られると保護しようとして伸びしろができます。



## 日本は昔から気を使っていた

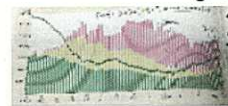
慈照寺という建物は1482年に建てられました。しかし、現在まで一度も立替えられていないです。それほど木は強い事を知りました。

## 日本の林業の問題点

私が一番の問題点だと思ふことは、外国から木を輸入していることだと思います。なぜなら、もし輸入先の国が戦争や災害で日本に輸出できなくなってしまうと日本がとても困るからです。また、工業が出来なくなってしまうかもしれないからです。

## 日本の現状

今は、昔よりも自給率が少し増えていますが、約40%です。また、日本が自給できない分は外国から輸入しています。私は、日本がもっと自給していかないといけないと思います。



## 木を守ろう！

私は森林を守るべきだと思います。なぜなら、近年は木の値段が上がり日本で自給できなくなっています。なので、日本の木を大切に守るべきだと思います。また、日本の山がハゲ山になってしまつて動物のすみかがなくなってしまうからです。木はCO<sub>2</sub>を吸ってくれます。使うときは日本の未来の環境がどうなるか考えて使わないといけないと思いました。

# 木は良いことばかりじゃない

## 森林の危機！

最近、世界各国で森林破壊で森林の面積が世界中で減っています。世界の森林面積は約四十億ヘクタール（東京ドーム約八・六個分）で、世界の面積の約三十一パーセントしかありません。

現在、コロナウイルスの流行やロシアとウクライナの戦争や円安のことにより、日本の輸入している木がほとんど入ってきてても高かったりして林業の仕事を行っている方は大変なじょうたいだそうです。

## 日本特有の技術

日本には森林が多くある分、技術も豊富です。パズルのような組み立て方でネジ一本も使わずに建物を建てられたりしています。法隆寺や五重塔などのほとんどのお寺で使われている伝統のやり方です。「宮大工」と言われる大工の方々がお寺の多くを作っています。宮大工の行う仕事は宮大工がいることによって今でも昔の技術を受けついでいます。

## 木は種類によって「くせ」がある。

スギとヒノキは同じ針葉樹林なのですが、木のくちようは大きくちがいます。スギは、木材の色が赤黒いのですが、ヒノキは白っぽい色をしています。広葉樹林と針葉樹林はそれぞれのちがいがありますが、実は皮にもちがいがあります。針葉樹林の木は皮が手でもめくれますが、広葉樹林の皮は簡単にはめくれません。



## 日本の森林の今と昔

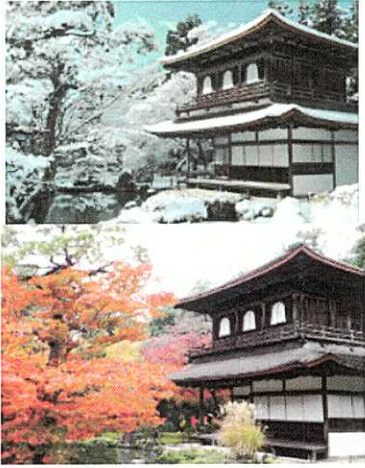
今、日本では森林が当たり前にあると考えられ、森の災害が多いことから森林があるのが当たり前の生活になっています。しかし、昔の日本では、森林の全くない状態で山はまさに「ハゲ山」となっていました。その理由は、飛鳥時代や奈良時代に、大きなお寺など建てるために木を使ったり、田んぼを作るために森林を切ったりするように、森林をむやみに切ることが進みました。六七六年頃には当時の天皇が当時木の伐採が進んでいた土地の木を切ることを禁止する命令を出し、それが森林伐採禁止令の一番古い記録として残っています。その後の時代でも鉄を作るためにデイズニールランド十五個分の面積の木を燃料として伐採したといわれています。また、千五百年ごろから八百年代の初めにかけて人口が増えたことから木を多く使ったり、戦や城を建てる時に多くの木を使ったことから気がなくなっていました。戦後でも家を建て直すために木を多く使ってしまったので木を多く使いすぎてハゲ山になってしまったのをなくすために植林を始め、今の森林へと変化しました。

## 木材は使い方によって変わる

このように木材には使うと良い面と悪い面があります。これからの未来、使いながらも守ることを重点的にやらなければいけません。宮大工にはたくさん組み立て方があり、釘を使わないのはいいのですが、その分多くの木を使います。今、森林破壊が進む中、自分たちの使い方や守り方も、気をつかわなければいけません。しかも、いつ、自分たちが違法伐採された木を使っているかは分かりません。それを確かめることは自分たちだけではできません。安全な木材には認定シールがはられています。この「認定シール」によって、違法伐採が減り、森林破壊が少しでも進まない状況を作ることこそ、今を生きる人間の役目です。

# 森林問題を抱える日本

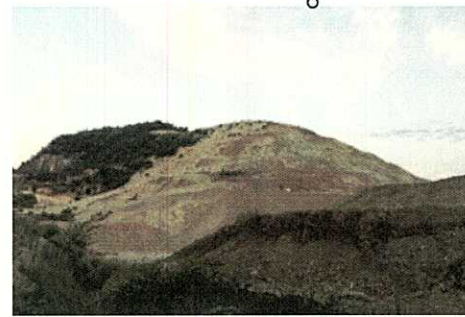
## 林業従事者や森林の環境破壊の問題について



私が特に驚いたことは、神社などの木を決める時のことです。その神社に一番良い木を探すまで何年間もかけて探すとは思っていません。土地に合う木を何年間も探したから慈照寺みたいは何百年も倒れずにあるのだなと思いました。

昔の失敗を生かして行われたことは、昔第二次世界大戦で家が崩れてしまったりしてしまいそれを建て直すために終戦の時にたくさん木材を使ってしまった。しかしたくさん使ってしまったことにより下の写真のようにたくさんあった森林はハゲ山となってしまう。そのはげ山を木が豊富な森林にするため、人工林を植林し始めました。たくさん植したことにより、日本の森林率は67%となり日本の七割をしめるほどとなりました。

昔の失敗を生かして行われたことは、昔第二次世界大戦で家が崩れてしまったりしてしまいそれを建て直すために終戦の時にたくさん木材を使ってしまった。しかしたくさん使ってしまったことにより下の写真のようにたくさんあった森林はハゲ山となってしまう。そのはげ山を木が豊富な森林にするため、人工林を植林し始めました。たくさん植したことにより、日本の森林率は67%となり日本の七割をしめるほどとなりました。



林業には深刻な問題がありそれを放っておくことのような危険があるのか？  
私が特に深刻と思う問題は木を放っておくことで起こる森林破壊です。現在、林業従事者は全ての森林の間伐ができず、森林の環境が悪化してきています。放っておくと、ちよつとした雨などでもすぐ倒れてしまったり、根が短く水を吸ってくれなくなり洪水が起こりやすくなります。私が思う解決策は、今いる林業従事者ができる範囲の森林以外使ってしまうお世話ができないところは植林をしないというふうな決り行っていくけばの森林の環境破壊は悪化しないと思います。他にもウッドショックの影響で日本に輸入の木材が届かなくなり、日本の木が高くなってきています。木材が高くなることで、わたしたちが必要な木材の製品まで高くなってきてしまいます。また、安い木材なら買ってもらえるので、違法伐採などが行われる可能性があります。

木はわたしたちに幸せを与えてくれるもの。木はどのような幸せをわたしたちに与えてくれるのかというところ、まず、木は森林セラピーと言って私たちの心などを落ち着かせてくれます。そして木材を使った製品は長く使うことで味がでてきます。何よりわたしたちが嬉しいことは、CO2を吸ってCO2を排出してくれることです。今世界ではCO2の出し過ぎの地球温暖化が心配されています。そのCO2を吸いわたしたちが生きていくために必要なCO2を排出してくれる大切な存在です。

林業の問題を解決するには私は木材を使った方がよい。なぜ使った方がよいかというと、もし使わず守り続けてしまったら輸入に頼り切りということになります。頼っていた輸入先が戦争など何かの理由で輸入ができないう状態になってしまったら、日本に残っている木材の値段が高くなってしまったり、高くなってしまったことで違法伐採が増えてしまったりしてしまいう可能性があるので。なので輸入ができなくなってしまうことが起こる前に普段から日本の木を使った方がよいと思います。しかし日本には林業従事者が少ないので林業従事者が増えるまで輸入の木材には関税をかけた方がよいと思います。なぜなら関税をかけることで日本の木材が安くなり、日本の木を買うようになり林業の収入も増え、林業従事者が増えると思うからです。

私が特に驚いたことは、神社などの木を決める時のことです。その神社に一番良い木を探すまで何年間もかけて探すとは思っていません。土地に合う木を何年間も探したから慈照寺みたいは何百年も倒れずにあるのだなと思いました。

# 日本の木の魅力

## 日本の木の歴史

日本人が木を利用し始めたのは縄文時代！  
木材の値段が高くなっている。

## 日本の林業が抱える問題

昔の日本人は不思議なこと  
に木を熟知しており、縄文  
時代から木の性質をうまく  
利用して使い分けをしてい  
たのです。  
違法伐採による森林破壊。  
林業で働く人が減ってい  
る。

## 木の魅力

### 木の魅力

木は私たちの  
生活や文化に  
欠かせない素  
材です。木  
は、清潔で健  
康に良い。

木は地球温暖化を防ぐ！樹林は、光合成をすることによって、温室効果をもたらし、原因の一つである二酸化炭素を体内に炭素として蓄えま  
す。そして、伐採・加工後も取り込んだ炭素を固定し続けます。

## 木は、守るべきか使うべきか

木は守るべき木が使い過ぎ  
てどんどん減ってきてるし、  
植林もあまりしていないか  
ら、使わないで守る。いま  
で使った木をリサイクルして  
使う。

今の日本の木はこのままで大丈夫なの？

### 非伝統的な焼き畑農業

世界の森林は私たちには関係ないと思うことがあります。でもそれは違って、世界の森林は陸地面積の約30%を占めています。南米アマゾンでは、1日にサッカー場300個分のも森林が消滅しているという報告があります。

ということは、私たちが関係ないということは私たちの身近で毎日のようにどこかで起こっていることになります。そして地図を見る限り、日本でも焼き畑が行われているということもわかります。それにびっくりすることに、日本の焼き畑はどこにでもおこなわれています。日本の焼き畑は、そう低くありません。しかし、このようなことは、にほんではまた縁に戻す伝統的な方法で行われています。なので、違法に行われているのは、あまりないと言われています。地図を見ると、日本よりも焼き畑を行なっていないところが近くにもあります。私にとっては、すごく信じられない事で、焼き畑をしている国としていないという差はすごく大きいということを知りました。

### 大水害！

戦後今までそう大水害が起こりやすい所でも少し強い雨が降るだけで大水害が起こるようになりました。

大水害が起こりやすくなったのは木が減って、雨を貯めることができなくなっただけとも言われています。もちろんこの戦後の後近くの住民と力を合わせて山の木を取り戻すことができるようになりまし



### 木材の供給量と木材自給率の推移

この下の図を見ると、昔は、輸入製品は少なかつたけれど、今は、増えてきています。しかし、国産品が一時期減っている時期があります。輸入丸太は、昔よりも減りました。輸入燃料材は、平成15年に増え始めました。これ以来ずっと、燃料材を輸入しています。



### 木は使うべきか守るべき？

私は、使うべきだと思います。木を使うということ、木が多くなる心配もなくなるし、一気に間伐しなくても良くなるからです。それに今は日本のどの場所でも焼き畑が行われているから、もし、木がきれいに始末されていたら、焼き畑をする人が減ると私は思います。

### ウッドショックに

最近では、新型コロナウイルス感染者が増え、仕事をリモートでする人が増えました。そのため、もう少し家をリホームしたかったり、新しい木造建築の家を買いたい人が増えました。そのため、外国からの輸入制限を出されてしまい、木が足りなくなる「ウッドショック」が起こりました。ウッドショックはコロナ中、ずっと続いています。

私は、今だったら、日本の木を使うのにも制限をしないといけないと思います。

